

令和6年度 金融庁行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

1. 開催日時：令和6年5月31日（金）10：00～11：17
2. 開催場所：中央合同庁舎第7号館西館9階 共用会議室（905C）
3. 外部有識者（敬称略）：
堀江 正之 日本大学商学部特任教授

4. 主な審議内容

事務局より、令和6年度の外部有識者点検対象事業である

- ・「金融危機対応の円滑な実施のための経費」
- ・「保険会社の新たな健全性規制の導入に係る市場への影響度調査事業」
- ・「家計の安定的な資産形成推進のための制度周知・広報及び税制の調査・検証」
- ・「課徴金制度関係経費」

について、事業概要の説明及び質疑応答を踏まえ、外部有識者から以下のとおり所見が述べられた。

「金融危機対応の円滑な実施のための経費」

- 本事業の経費について、危機対応をスムーズに行うための準備を引き続き適切に行っていただきたい。

「保険会社の新たな健全性規制の導入に係る市場への影響度調査事業」

- 短期アウトカムの成果目標について、「調査結果を踏まえた新規制の検討」と記載しているが、検討結果に基づく対応等が新しい政策等に結びつくことが明確にわかる記載となるよう検討してはどうか。
- 長期アウトカムについて、国民生活への影響について分かりやすい記載とならないか検討してはどうか。

「家計の安定的な資産形成推進のための制度周知・広報及び税制の調査・検証」

- 中期アウトカムの成果目標について、長期アウトカムとのつながりが分かりやすいよう記載方法を検討してはどうか。

「課徴金制度関係経費」

- 本事業の経費について、課徴金制度の適切かつ迅速な運用を行っていただきたい。

以 上